

教育課程

- ・本学の教育目的, 特徴
- ・講義形態(大学と高校との相違点)
- ・単位制
- ・科目の構成
- ・卒業・進級に必要な単位
- ・試験・成績
- ・学科所属
- ・研究指導

教育課程(カリキュラム)

○試験・成績、学科所属、研究指導について説明します。

定期試験(履修の手引き74頁～)

試験種別	前期科目 (1・2単位)	前期科目 (4単位)	後期科目 (1・2単位)	後期科目 (4単位)	通年科目 (4単位)
前期中間試験 (昼間コース科目)	×	○	×	×	×
前期期末試験	○	○	×	×	○
後期中間試験 (昼間コース科目)	×	×	×	○	×
後期期末試験	×	×	○	○	○

- ※ 授業中に随時行う試験もある
- ※ 追試験は原則行わない
- ※ 再試験の制度は無い

2

試験

○定期科目試験は、「前期中間試験」、「前期期末試験」、「後期中間試験」、「後期期末試験」の計4回実施されます。

○「前期中間試験」「後期中間試験」は半期に4単位＝週2コマの学科科目を対象としています。なお、1年次配当科目はありません。

○試験の方法は、筆記試験、口頭試験若しくはレポートによるのが通例で、科目によっては上記の定期試験期間以外にも随時実施されます。

○本学では再試験(不合格になった科目の再試)はありませんが、追試験について「原則として行わない」としています。この点について補足すると、本人の責によらない、やむを得ない事由により受験できないケースがあると思います。例えば、インフルエンザなどの法定感染症、親族の忌引き、或いは災害及び不慮の事故などにより突発的に試験を受けられない場合などですが、その場合は例外的に追試あるいはレポート等の代替措置を講ずることがあります。ただし、実施するかどうかは、あくまでも担当教員の判断に任されています。

○このようなケースが生じた場合には、学部教務係に速やかに届け出ることであります。

○履修登録をしていない科目の受験は認められませんので注意願います。

定期試験時には通常、座席番号が掲示されます。その時になって、自分の学生番号が座席番号表に記載されていないということで窓口に来る学生がいます。

しかし、この場合、受験はできません。これまで、申し出があっても受験を認めたケースはありませんので、十分注意してください。

○履修登録は本人が行いますが、その履修確認は必ず自分で行うことになっています。勘違いで履修登録がされていない場合、その責任は本人に帰すことになります。

「履修登録」後の「履修確認」は必ず行うようにしてください。

試験の際の注意事項

- 試験の受験にかかる注意事項

履修の手引き74頁

- 不正行為について

※学則に照らし厳重に処分する。

※その学期に履修した全ての単位が認定
されない(卒業が1年延期される)。

3

【科目試験の受験に際しての注意事項】

○試験の際の注意事項については、「試験の受験にかかる注意事項」に定められています。

○受験の際は、必ず学生証を携帯する必要があります。紛失等で、学生証をなくした場合は、再交付の手続きをとってください。

○本学では、不正行為(カンニング)を行った者に対し、学則に照らし、厳重に処分されます。

○その学期に履修した全ての科目の単位が、研究指導を除いて認定されません。したがって、卒業が1年以上延期することもあります。

○受験する場合は、必ず科目受験条件を確認してください。

不正行為とされる、一つの例として、「手書きノートのみ持ち込み可」という条件の科目試験で、ノートのコピーを持ち込んでいた場合や

「書き込みのある六法持ち込み不可」という条件の場合に、書き込みをした六法全書を持ち込んだ等があります。

○過去には、カンニングペーパーや替え玉受験を行って停学処分になった学生がいます。当たり前ですが、依頼した学生、依頼された学生とも停学処分となり卒業が一年以上延期となっています。

○試験を実施する教室と座席は、試験当日にmanabaによりお知らせします。

成績評価(履修の手引き76頁)

- 単位の認定(科目修了の認定)

秀 (A)	100点～90点	合 格
優 (B)	89点～80点	
良 (C)	79点～70点	
可 (D)	69点～60点	
不可(F)	59点以下	不合格

4

成績評価

○成績評価については、このページの単位の認定(科目修了の認定)以下を読んでおいてください。

○また、学業成績は、定期試験終了後、成績処理を終えた9月1日と3月1日にキャンパススクエアで見られるようにしますが、それまでは、一切窓口で成績は教えられません。

学科所属決定方法(履修の手引き79頁～)

- 2年次から学科所属。
- 学科は、学科希望順位に従って、成績順位の高い者から順に学科所属を決定する。
- 成績順位が下の者の第1希望の方が、成績順位が上の者の第2希望より優先される。
- 成績基準
 - ・基礎科目12単位
(成績上位の12単位)
 - ・外国語3科目
(英語2科目と英語以外の外国語1科目)

5

次に、学科所属の決定方法についてです。

○学科希望順位に従って、成績順位の高い者から順に学科所属を決めていきます。

○よって、同じ学科を、第1希望とする成績順位が下位の者と、第2希望とする成績順位が上位の者とでは、第1希望とする成績順位が下位の者が優先されるということになります。

研究指導(ゼミ) (履修の手引き81頁～)

- 8単位(3年次, 4年次)で原則必修
- 原則は、所属する学科、または、専門共通科目の研究指導を履修
- ノンゼミは、学科承認を受ける必要あり。
- ゼミの選考時期は2年次後期です。

6

研究指導

○研究指導について説明します。

○皆さんは、3年生になったら研究指導、いわゆるゼミをとらなければなりません。

○研究指導は、原則として必修科目であり、毎週90分、3年次から2年間の継続授業で8単位となっております。

○原則として、所属する学科、または、専門共通科目の研究指導を履修するものとなっています。

○選考時期は2年次後期です。